

大友直人&大阪交響楽団が描く、チャイコフスキーの代表作

大阪交響楽団 名曲セレクション2020

指揮:大友直人

チャイコフスキー:幻想序曲「ロメオとジュリエット」
チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」抜粋
チャイコフスキー:交響曲第6番「悲愴」op.74



(c)Rowland Kirishima



(C)飯島 隆

ロメオとジュリエット
くるみ割り人形 **悲愴**

3/15(日)開演 15:30
紀南文化会館大ホール

入場料 2000円(全席指定)

～宝くじの助成による特別料金になっております～

未就学児の入場はご遠慮願います。

託児所を開設します。締切2月26日
要予約(保育料1000円) 文化振興課まで

チケット発売所(11月28日発売)

紀南文化会館、田辺市教育委員会 文化振興課(市民総合センター3F)、プレジール、上富田文化会館
龍神市民センター、本宮教育事務所、みなべ町中央公民館、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館
白浜町教育委員会、日置川拠点公民館、周参見公民館

●遠方の方はチケットの予約も行っておりますので田辺市教育委員会、文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。

主催:田辺市、田辺市教育委員会

問い合わせ:田辺教育委員会 文化振興課 TEL0739-26-9943 和歌山県田辺市高雄1丁目23-1

紀南文化会館 TEL 0739-25-3033

<http://www.city.tanabe.lg.jp/bunshin/event/index.html>



大阪交響楽団 名曲セレクション2020



(c)Rowland Kirishima

大友 直人(指揮)

桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事した。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦により同団を指揮してデビュー。現在、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。

在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、これまでにコロラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、以降定期的に客演しており、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演、絶賛された。2013年にはエネスク国際音楽祭に招かれ「弦楽八重奏曲 op.7」を演奏。`繰り返し演奏されているが、今回の演奏は最高の演奏` `日本のオーケストラ演奏が西洋音楽への新しい希望を見出した`と評され、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。

第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2000年)、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2008年)を受賞。



(c)飯島隆

大阪交響楽団

1980年創立。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、2018年11月に公益社団法人となった。

2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任。2019年4月からは新たに太田弦(2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で第2位ならびに聴衆賞を受賞)が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ

(<http://sym.jp>) (2019年4月現在)